

は し が き

1. 本報告書は、平成12年度に外務省より当研究所に委託された「紛争予防」研究の研究
成果及び、当研究所の「紛争予防」関連活動の記録をとりまとめたものである。

2. 近年、国際社会において、紛争の発生を未然に防ぐ、紛争予防の重要性が強く認識さ
れている。紛争予防は紛争発生前の開発支援や紛争終了後の復興支援なども含むことによ
り、予防外交より包括的なアプローチを提唱するものである。これは国連をはじめとし
て、各地域機関、G 8の場でも最重要テーマのひとつとして取り上げられている。

本研究は、紛争予防の目的、手段、限界等を明らかにするものであるが、特に、近年
ますますその重要性が認識されつつある、紛争予防における NGO の役割と活動の実体
を把握することを目的とした。紛争予防分野における NGO の活動には目覚ましいもの
があるが、NGO 相互間の情報交換や公的機関および学界との連繋については、未だ十分
とはいえず、その結果として、NGO に対する理解あるいは学問的分析も活発ではない。

本研究においては、NGO の活動状況と問題点を中心に据えつつ、他分野との意見交
換を通じて、紛争予防研究に新たな視点を加えることを目的とした。研究項目として
は以下の3点に重点を置いた。①我が国民間レベルにおける紛争予防への取り組みの
現状調査、②国内・海外 NGO の活動分析、③「紛争予防における NGO の役割」国際
シンポジウムや今後の紛争予防活動につながる問題点の整理。

3. 本研究の実施にあたっては、以下の委員を中心に会合を重ねた。

主 査	小和田 恆	日本国際問題研究所理事長
委 員	志村 尚子	津田塾大学学長
	齋藤 直樹	平成国際大学教授
	福島 安紀子	総合研究開発機構主任研究員
	熊岡 路矢	日本国際ボランティアセンター代表理事
	大西 健丞	ピース ウィンズ・ジャパン主任調整員
	森 祐次	(財)日本環境財団事務局長
	吹浦 忠正	難民を助ける会副理事長
	長 有紀枝	難民を助ける会専務理事
	首藤 信彦	インターバンド代表
	松浦 香恵	インターバンド事務局長
	加藤 憲一	(財)カラモジア理事長
	長谷川 祐弘	国際連合開発計画東京事務所駐日代表
	塩口 哲朗	(財)世界平和研究所主任研究員
	柴田 友厚	笹川平和財団主任研究員
	黒澤 啓	国際協力事業団企画評価部環境・女性課長
	山中 燐子	米国戦略国際問題研究所上席客員研究員
	小澤 俊朗	日本国際問題研究所所長代行
	大村 昌弘	日本国際問題研究所研究調整部長

	下荒地 修二	軍縮・不拡散促進センター次長
	堀内 伸介	日本国際問題研究所客員研究員
	菊池 努	青山学院大学教授・当研究所客員研究員
	星野 俊也	大阪学院大学助教授・当研究所客員研究員
	松本 弘	日本国際問題研究所主任研究員
	末沢 恵美	日本国際問題研究所研究員
	中山 俊宏	日本国際問題研究所研究員
	片岡 貞治	日本国際問題研究所研究員
	神保 謙	日本国際問題研究所研究員補
	飛鳥田 麻生	日本国際問題研究所研究員補
委員兼幹事	山田 哲也	日本国際問題研究所研究員

4. ここに表明されている見解は全て個人のものであり、当研究所の意見を必ずしも代表するものではないが、「紛争予防」に対する一般の関心が高まりつつあるなか、「紛争予防」を巡る問題につき理解を深め、今後の展望を考察し、ひいては政策提言へとつなげていく上で、本報告書が貴重な資料となりうることを期待する。

5. 最後に、本研究に終始積極的に取り組まれ、本報告書の作成にご尽力いただいた委員及びオブザーバー参加者、ならびにその過程でご協力いただいた外務省総合外交政策局他関係各位に対し、改めて深甚なる謝意を表すものである。

平成12年 3月

財団法人 日本国際問題研究所
理事長 小和田 恆